

第 2 2 回幹事会議事要旨

日 時 平成 1 8 年 8 月 2 4 日 (木) 1 4 時 0 0 分～1 6 時 0 0 分

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会 長) 黒川 清
(副会長) 浅島 誠、大垣眞一郎
(第 1 部) 広渡 清吾、江原由美子、鈴木興太郎
(第 2 部) 唐木 英明、廣橋 説雄、鷺谷いづみ
(第 3 部) 土居 範久、河野 長、小林 敏雄

(事務局長) 西ヶ廣 渉
(次長) 須江 雅彦
(課長) 會田 雅人、佐野 美博
(参事官) 神代 浩、菱山 豊、村田 啓子

審議事項等

- 1 非公開審議事項について審議が行われた。
- 2 審議事項の結果
議題 6 について科学と社会委員会において「日本学術会議の意思の表出における取扱要領」を検討することとなった。
その他の議題については原案のとおり承認された。
- 3 その他
年次報告書について総論部分を簡略化した普及版も作成することになった。

第22回幹事会議事次第

日 時 平成18年8月24日(木) 14:00～

議 題 I 非公開審議事項

1 委員会関係

- ・ 分野別委員会における分科会、小委員会の設置等及び分科会の委員の決定
(提案1)

2 外部推薦依頼への回答

- ・ 委員候補者の推薦 (提案2)

II 前回幹事会以降の諸報告

III 審議事項

1 日本学術会議細則の一部を改正する決定案(総会)(提案3)

2 代表派遣実施

- ・ 平成18年度代表派遣(10～12月分)(提案4)
- ・ ワールド・ナレッジ・ダイアログへの出席(提案5)

3 日本学術会議・立命館共催国際シンポジウム“Gateway to India” 「グローバルイノベーションにおけるインドの可能性」(提案5)

4 委員会主催シンポジウム等

- ・ 「URSI-C 第11回公開研究会」(提案6)
- ・ 学術フォーラム「21世紀を拓く日本の科学技術を目指して」(提案7)
- ・ シンポジウム「サイエンスアゴラ2006」(提案8)

5 国内会議の後援(提案9)

6 各委員会等の活動状況等の公表(提案10)

7 外国人科学者の日本学術会議の活動への参加の在り方に関する問題提起

IV その他